年間授業計画　新様式例

高等学校 令和７年度（2学年） 教科　　工業　　科目 ワーキングプログラムA

教　科：　工業　　科　目：　ワーキングプログラムA　　単位数：　4　単位

対象学年組：第　2 学年　F　組～　　組

教科担当者：F組:星・小山・千葉

使用教科書：（　　）

教科　工業　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】進路を決定するにあたって企業に関する技能、知識を深める。

【思考力、判断力、表現力等】学ぶこと、働くことの意義や役割についての理解を深める。

【学びに向かう力、人間性等】就職活動を意識し、自身の企業と関わる立ち位置や協働して取組むことの意義を考え実習に取り組む。

科目　ワーキングプログラムA　　の評価基準：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
受入企業、進路希望先のリサーチ、研究をしている。また、日々の計画や準備ができた。 どのような理論や原理、技、感覚が求められ、何を学んだか理解できている。	どのような考え方で社員や会社は動いているのか。そこでどのような学びをしたか。実習日誌や成果発表の振り返りを通して、進路活動へ繋げる取組ができている。	企業や仕事について、知りたいという強い動機やこうすればいいのではという改善や工夫が見られ、実習の成果に繋げることができた。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	○資料作成 ○事前企業訪問	○企業研究 ○自己紹介カードの作成 交通経路 ○企業に資料持参及び事前打ち合わせ	・書類作成と提出状況 （希望調査、守秘義務、誓約書、交通経路 緊急対応組織図、自己紹介カード等） 事前訪問打合せ資料作成、提出状況。 ・訪問日行動観察 授業の取り組み	○	○	○	1
	○事前指導 ○ワーキングプログラムA	○企業実習	・実習への取り組み 巡回にて行動観察 出勤状況 ・実習日誌 ・ヒアリング	○	○	○	90
	○ワーキングプログラムA ○お礼状作成・まとめ	○企業実習 ○お礼状作成、企業実習まとめ	・実習への取り組み 巡回にて行動観察 出勤状況 ・実習日誌 ・お礼状作成、発送 ・企業実習まとめ、提出 企業評価	○	○	○	24
	○ワーキングプログラムまとめ	○企業実習成果発表会資料作成	・企業実習まとめ、提出 授業の取り組み ・企業実習成果発表会資料作成	○	○	○	15
2学期	○ワーキングプログラムまとめ	○企業実習成果発表会資料作成	・企業実習まとめ、提出 授業の取り組み ・企業実習成果発表会資料作成	○	○	○	1
3学期							
							合計 131

年間授業計画　新様式例

高等学校 令和７年度（2学年） 教科　　工業　　科目 ワーキングプログラムB

教　科：　工業　　科　目：　ワーキングプログラムA　　単位数：　4　単位

対象学年組：第　2 学年　F　組～　　組

教科担当者：F組:星・小山・石川

使用教科書：（　　）

教科　工業　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】進路を決定するにあたって企業に関する技能、知識を深める。

【思考力、判断力、表現力等】学ぶこと、働くことの意義や役割についての理解を深める。

【学びに向かう力、人間性等】就職活動を意識し、自身の企業と関わる立ち位置や協働して取組むことの意義を考え実習に取り組む。

科目　ワーキングプログラムB　　の評価基準：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
受入企業、進路希望先のリサーチ、研究をしている。また、日々の計画や準備ができた。 どのような理論や原理、技、感覚が求められ、何を学んだか理解できている。	どのような考え方で社員や会社は動いているのか。そこでどのような学びをしたか。実習日誌や成果発表の振り返りを通して、進路活動へ繋げる取組ができている。	企業や仕事について、知りたいという強い動機やこうすればいいのではという改善や工夫が見られ、実習の成果に繋げることができた。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期							
2学期	○資料作成 ○事前企業訪問	○企業研究 ○自己紹介カードの作成 交通経路 ○企業に資料持参及び事前打ち合わせ	・書類作成と提出状況 （希望調査、守秘義務、誓約書、交通経路 緊急対応組織図、自己紹介カード等） 事前訪問打合せ資料作成、提出状況。 ・訪問日行動観察 授業の取り組み	○	○	○	2
	○事前指導 ○ワーキングプログラムB	○企業実習	・実習への取り組み 巡回にて行動観察 出勤状況 ・実習日誌 ・ヒアリング	○	○	○	60
	○ワーキングプログラムB ○お礼状作成・まとめ	○企業実習 ○お礼状作成、企業実習まとめ	・実習への取り組み 巡回にて行動観察 出勤状況 ・実習日誌 ・お礼状作成、発送 ・企業実習まとめ、提出 企業評価	○	○	○	60
	○ワーキングプログラムまとめ	○企業実習成果発表会資料作成	・企業実習まとめ、提出 授業の取り組み ・企業実習成果発表会資料作成	○	○	○	7
3学期	○ワーキングプログラムまとめ	○企業実習成果発表会資料作成 ○企業実習成果発表会	・企業実習まとめ、提出 授業の取り組み ・企業実習成果発表会資料作成 ・企業実習成果発表会	○	○	○	21
							合計 150

年間授業計画　新様式例

高等学校 令和７年度（2学年用） 教科　　工業　　科目 実習Ⅰ

教　科：　工業　　科　目：　実習Ⅰ　　単位数：　4　単位

対象学年組：第　2 学年　F 組～　　組

教科担当者：（ F組：岩波　　（ F組：星　）（ F組：千葉　　）（ 組：　　）（ 組：　　）

使用教科書：（ 実習プリント、実習機器、電卓、製図機器　　）

教科　工業　　の目標：　工業に関する基礎的技術を実験・実習によって体験させ，各専門分野における技術への興味・関心を高め，工業の意義や役割を理解させるとともに，工業に関する広い視野と倫理観をもって工業の発展を図る意欲的な態度を育てる。

【知識及び技能】　工業技術に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組むとともに。社会の発展をはかる創造的、実践的な態度を身につけている。

【思考力、判断力、表現力等】　工業技術に関する諸問題の適切な解決をめざして広い視野から自ら考え、基礎的な知識と技術を活用し、適切な判断とその結果を明確に表現する能力や態度を身につけている

【学びに向かう力、人間性等】　工業の各分野に関する基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などと調和のとれたあり方および現在社会における工業の意義や役割を理解している。

科目　実習Ⅰ　　の目標：　工業に関する基礎的技術を実験・実習によって体験させ、各専門分野における技術歩の興味・関心をたか

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
工業技術に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組むとともに。社会の発展をはかる創造的、実践的な態度を身につけている。	工業技術関する諸問題の適切な解決をめざして広い視野から自ら考え、基礎的な知識と技術をかつようして適切に判断し、その結果を明確に表現する能力を態度を身につけている。	工業の各分野に関する基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などと調和のとれたあり方および現在社会における工業の意義や役割を理解している。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
機械系	A 単元《機械系》旋盤実習 【知識及び技能】 ① 安全作業への理解と作業手順行える。 ② 正しくバイトの取付けができ、旋盤作業の手順を理解して、作業を行い寸法精度良く加工ができる。 ③　指示された内容を理解し、自らの知識となる丁寧にまとめられた提出レポートになっている。 【思考力、判断力、表現力等】 ① 精度を守った作品を製作するための作業手法の作業要点を理解し、工夫をした作業ができる。 ② 指示された内容や考察が深く検討され、適格な表現でまとめられた提出レポートになっている。 【学びに向かう力、人間性等】 ①　実習時間内に作品を完成させる取組みをする。 ②　実習レポートを期日内に提出する。	・指導事項 バイトの取付け・端面切削・心立て作業、外丸削り、段付き切削を行う。	【知識・技能】 ①バイトの取付けがスムーズにできる。 ②旋盤作業が間違いなく操作できる。 ③寸法精度よく製品を加工できる。 ④全ての項目で指示された内容がほぼ理解されており、分かり易く書かれている。 【思考・判断・表現】 ①精度が守れるように使用工具の使い方の要点を理解し、指定をされた作品が作れている。 ②作業手順に従い、寸法精度が出るように旋盤作業・使用工具の使い方の要点を分かり易く説明できる。 ③全ての項目で指示された内容がほぼ検討されており、適格に書かれている。 【学びに向かう力、人間性等】 ①授業時間内に作品を完成できるように取組んでいる。 ②実習をした一週間以内もしくは指定期日に丁寧に書いたレポートを提出できている。	○	○	○	8
	B 単元 《機械系》フライス盤実習 【知識及び技能】 ① 正しくフライスの取付けができフライス盤の基本や六面体製作作業の手順を理解して寸法精度が高い加工ができる。 ② ノギス・マイクロメータ・ハイトゲージなどの測定器具を正しく使い、正しい測定ができている ③ 指示された内容を理解し、自らの知識となる丁寧にまとめられた提出レポートになっている。 【思考力、判断力、表現力等】 ① 精度を守った作品を製作するための作業手法の作業要点を理解し、具体的に説明する事ができる。 ②製作した作品を、測定結果をもとに正しく自己評価ができ、他者が評価した結果及び指摘項目も踏まえて考察する事ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ①　実習時間内に作品を完成させる取組みをする。 ② 積極的に実習に取り組み、適切な発言や行動をする。 ③　実習レポートを期日内に提出する。	・指導事項 フライス盤作業が間違いなく安全に操作できる。 製作課題に対し寸法精度が高い加工ができる。 六面体製作作業が間違いなく安全にできる。	【知識・技能】 ①フライスの取付けがスムーズに確実にできる。 ②ノギスを誤差無く測定している。 ③全ての項目で指示された内容がほぼ理解されており、分かり易く書かれている。 【思考・判断・表現】 ①作業手順に従い、寸法精度がでるよう　にフライス盤作業や使用工具の使い方の要点が分かり易く説明できる。 ②検査成績書をもとに正しく総合評価ができ、他者の指摘項目をもとに作業改善方法を検証することができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ①指定期日までに作品が終わるように作業に取り組むことができない。 ②実習の全てにおいて自発的に取り組んでいる。 ③実習をした一週間以内もしくは指定期日に丁寧に書いたレポートを提出できている。	○	○	○	20

電気系	C 電気工事 【知識及び技能】 ①屋内配線図に用いる配線用器具の図記号や電気回路図を理解している。 ②屋内配線工事に用いる電線や主な配線用器具の名称や特徴を理解し、屋内用配線工具の基本的な使い方を理解している。 ③提出レポートについて 　指示された内容を理解し、実習の成果を丁寧にまとめられている。 【思考力、判断力、表現力等】 ①屋内配線工事を通して、各機器の正しい接続や配線工事の方法を思考・判断し、効率よい配線を創意工夫し、表現している。 ②工作物の工事方法や施設が電気設備技術基準や内線規程に基づいてなされているか、正しく自己評価ができ、他者が評価した結果及び指摘項目も踏まえて考察する事ができる。 ③提出レポートについて指示された内容や考察が深く検討され、適格な表現でまとめている。 【学びに向かう力、人間性等】 ①屋内配線工事を通して、電気工事に関する基礎的・基本的な技術に関心を持ち、意欲的な取り組みをする。 ②積極的に実習に取り組み、適切な発言や行動をする。 ③実習レポートについて	・指導項目 ①屋内配線の配電方式の仕組みや特徴を理解させる。 ②屋内配線図に用いられる主な配線用器具の図記号を理解させ、屋内配線図において電気の流れがたどれるようにするとともに、電気回路図が理解できるようにする。 ③屋内配線工事に用いられる電線や主な配線用器具の名称や特徴を理解させるとともに、屋内配線工具の基本的な使い方を習得させる。 ④屋内配線工事を模擬的に体験させることにより、工事方法や特徴を理解させ、その技術を習得させる。 ⑤電気工事の作業や完成後の各種検査などにより、作業の安全や電気を安全に使用するための知識を身につけさせるとともにその態度を育てる。 ・教材 　プリント 　配線用器具、屋内配線工具	【知識・技能】 ・単線結線図をもとに、複線図（電気回路図）を書くことができる。 ・電線線心の極性標識（色別表示）を内線規程に従いかくことができる。 ・電気回路図、施工条件から使用材料や配線工具を理解し、準備することができる。 ・正しい工事方法で安全に配線作業をすることができる。 ・工具を正しく使用できる。 ・全ての項目で指示された内容を深く理解し、丁寧に分かり易く書かれている。 ・実習の成果が提示されている。 ・実習の記録やメモを利用し、まとめられている。 【思考・判断・表現】 ・電気回路図、施工条件に従い、、作業手順や使用工具の正しい使い方ができる。 ・電気工事士技能試験同様、安全な配線作業や作業時間を意識し、効率よく作業できる。 ・検査をもとに正しく総合評価ができ、他者の指摘項目をもとに工事方法の改善や作業方法を深く検証することができる。 ・不備な点があれば、手直しをすることができる。 ・全ての項目で指示された内容を深く検討し、適格な表現で丁寧に分かり易く書かれている。 ・表や図を利用し、工夫してまとめている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・電気工事士技能試験同様、安全な配線作業や作業時間の短縮を意識し、効率よく作業することへの意欲的な取り組みができている。 ・実習メモの利用など、課題解決への探求的な取り組みができている。 ・積極的に取り組み、協同作業においても 　リーダーシップもしくは、各自の役割に沿った行動がとれる。 　（準備～実習～片付け～清掃） ・主体的に取り組めない生徒に適切な働きかけができる。 ・全ての項目で指示された内容を深く検討し、丁寧に分かり易く書かれている。 ・努力した点や失敗した原因の追求、考察など、探究的に書かれている。	○	○	○	16
	D オームの法則、抵抗回路の実験 【知識及び技能】 ①電気計測を通して、電圧V、電流I、抵抗Rの3つの関係を確認しオームの法則を理解している。またメータの基本的な取り扱いを習得している。 ②機器の正しい使用方法、保守・管理方法について理解している。 ③提出レポートについて 指示された内容を理解し、実習の成果やｸﾞﾗﾌを丁寧にまとめられている。 【思考力、判断力、表現力等】 ①電気計測を通して、機器の正しい使い方や電子部品の取り扱い方を思・判断し、効率よい製作手順を創意工夫し、表現している。 ②機器による測定方法や保守管理方法について、正しく自己評価ができ、他者が評価 した結果及び指摘項目も踏まえて考察する事ができる。 ③提出レポートについて 指示された内容や考察が深く検討され、適格な表現でまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ①電気計測を通して、機器の正しい使い方や電子部品の取り扱い方に関する基礎基本的な技術に関心を持ち、意欲的な取り組みをする。 ②積極的に実習に取り組み、適切な発言や行動をする。	・指導事項 ①計測を通して、測定結果やｸﾞﾗﾌからオームの法則を理解している。 ②電圧V、電流I、抵抗Rの3つの関係を理解してオームの法則を確認する。またメータの基本的な取り扱いを習得する。 ③直流直列回路における電圧の分圧について実験を通して理解する。	【知識・技能】 ・計測に必要な機器を準備し、正しい回路の組み方、使い方を理解している。 ・テスタの使用用途やメータ原理を理解している。 ・安全に正しく測定するための準備、点検方法を理解している。 ・電圧、電流、抵抗の測定方法を理解している。 ・簡易動作チェックができる。 ・全ての項目で指示された内容を深く理解し、丁寧に分かり易く書かれている。 ・実習の成果が提示されている。 ・実習の記録やメモを利用し、まとめられている。 【思考・判断・表現】 ・指示または取扱い説明書に従い、作業手順や機器の正しい使い方ができる。 ・安全な配線作業を意識し、効率よく作 　業できる。 ・検査をもとに正しく総合評価ができ、他者の指摘項目をもとに測定方法の改善や保守点検方法を深く検証することができる。 ・不備な点があれば、手直しをすることができる。 ・全ての項目で指示された内容を深く検討し、適格な表現で丁寧に分かり易く書かれている。 ・表や図、ｸﾞﾗﾌを利用し、工夫してまとめている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・安全な配線作業や作業時間の短縮を意識し、効率よく作業することへの意欲的な取り組みができている。 ・実習メモの利用など、課題解決への探求的な取り組みができている。 ・積極的に取り組み、協同作業においても 　リーダーシップもしくは、各自の役割に沿った行動がとれる。 　（準備～実習～片付け～清掃） ・主体的に取り組めない生徒に適切な働きかけができる。	○	○	○	16
	E 情報表現 【知識及び技能】 ①授業時間内に提示された成果物を作ることができる。 ②指示された内容を理解し、自らの知識となる丁寧にまとめられた提出レポートになっている。 【思考力、判断力、表現力等】	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・タイピングが１０分間に３００文字以上入力できる。 ・画像の貼り付け、アニメーション、表作成を自ら考え作業し、完成させることができる。 ・全ての項目で指示された内容を深く理解しており、丁寧に分かり易く書かれている。 【思考・判断・表現】				

	【思考力、判断力、表現力等】 ①与えられた課題について理解し、具体的に説明する事ができる。 ②指示された内容や考察が深く検討され、適格な表現でまとめられた提出レポートになっている。 【学びに向かう力、人間性等】 ①積極的に実習に取り組み、適切な発言や行動をする。 ②実習レポートを期日内に提出する。		【思考・判断・表現】 ・与えられた課題（考察）について要点を分かり易く説明できる。 ・もしくは、作業が上手くできない生徒に説明ができている。 ・全ての項目で指示された内容を深く検討しており、丁寧に分かり易く書かれている。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的にリーダーシップもしくは、各自の役割に沿った行動がとれ、主体的に取り組めない生徒に適切な働きかけができている。 指定期日より早く丁寧に書いたレポートを提出が完了している。	○	○	○	4

化学系	F基礎化学実習 【知識及び技能】 ① 正しく実験器具を使用し、的確か つ迅速に期待される実験操作を行うことができる。また、そこから正しい実験結果を得ることができる。 ②試薬の性質・危険性などを考慮して正しく取り扱うことが出来る。 ③指示された内容を理解し、自らの知識となる丁寧にまとめられた提出レポートになっている。 【思考力、判断力、表現力等】 ① 実験器具の名称をすべて理解して、どの操作に必要になるかを具体的に説明する事ができる。 ② 薬品の性質を理解し、化学反応の原理を具体的に説明する事ができる。 ③ 指示された内容や考察が深く検討され、適格な表現でまとめられた提出レポートになっている。	・指導事項 ・実験器具の適切な取り扱いが出来るように指導する。 ・正確な体積を測り、安全に配慮した操作ができるように指導する。・試薬の性質を理解して安全に配慮した操作を指導する。・全ての項目で指示された内容を深く理解できるように、丁寧に分かり易く指導する。 ・試薬の化学式を書くことが出来るように指導する。 ・教材 実験プリント ・一人１台端末の活用 等	【知識・技能】 実験器具は取り扱えているが、正確に体積などを測ることができない。試薬を指示通りに取る扱うことはできるが、化学式を書くことが出来ない。全ての項目で指示された内容がほぼ理解されており、分かり易く書かれている。 【思考・判断・表現】 実験に必要な器具はわかるが、適切な器具の判断をすることが出来ない。実験に必要な薬品、反応を説明できる。全ての項目で指示された内容がほぼ検討されており、適格に書かれている。 【学びに向かう力、人間性等】 実習の全てにおいて自発的に取り組んでいる。 （準備～実習～片付け～清掃） 実習をした一週間以内もしくは指定期日に丁寧に書いたレポートを提出できている。				12
	Gものづくり（リサイクル）実習 【知識及び技能】 ①牛乳パックから再生紙をリサイクルすることができる。②原料から石鹸をつくることで廃油のリサイクルの方法を習得することが出来る。③指示された内容を理解し、自らの知識となる丁寧にまとめられた提出レポートになっている。 【思考力、判断力、表現力等】 ① リサイクルが環境に対してどのような点が配慮でしているか説明する事ができる。 ②ゴミを減らす工夫や３Ｒの大切さや環境問題とこれからの生活とゴミを関連づけて考える事ができる。 ③ 指示された内容や考察が深く検討され、適格な表現でまとめられた提出レポートになっている。	・指導事項 製作に必要な用具の準備、完成度の高い作品が出来るように指導する。試薬の量や温度などの条件を守って製作することが出来るように指導する。・全ての項目で指示された内容を深く理解しており、丁寧に分かり易く書かれている。 ・教材 実験プリント ・一人１台端末の活用 等	【知識・技能】 リサイクルに必要な用具の準備、作品製作するのに必要な操作を指示通りに行うことが出来る。指示通りの実験操作はできるが、条件の調整などは出来ていない。全ての項目で指示された内容がほぼ理解されており、分かり易く書かれている。 【思考・判断・表現】 ・リサイクルの方法は理解できるが、環境への影響を説明できない。ゴミを減らす工夫や３Ｒは理解できてるが、生活とゴミ問題を関連づけて考える事ができない。全ての項目で指示された内容がほぼ検討されており、適格に書かれている。 【学びに向かう力、人間性等】 実習の全てにおいて自発的に取り組んでいる。 （準備～実習～片付け～清掃） 実習をした一週間以内もしくは指定期日に丁寧に書いたレポートを提出できている。				24
							合計 100

年間授業計画　新様式例

高等学校 令和7年度（2学年用） 教科　　工業　　科目 電気回路

教　科：　工業　　科　目：　電気回路　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　F 組～　　組

教科担当者：（F組：岸川）　（F組：石川）

使用教科書：（ 精選電気回路 ）

教科　工業　　の目標：

【知識及び技能】　電気現象を量的に取り扱うことに、必要な資質・能力を育成する。

【思考力、判断力、表現力等】　ものづくりを電気現象やそれらの量的な取り扱いの視点から捉えていく考え方を学習する。

【学びに向かう力、人間性等】　電気回路の技術を活用して、工業生産を担う資質・能力を養う学生を育てる。

科目　電気回路　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基本的な概念を体系的に理解させる。	電気理論の原理・法則を論理的に考察する力を身に付ける。	基本的な電気理論について探求心をもって取り組んで行こうとしている。。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	電気回路の電流と電圧について理解させる。	実体配線図と回路図について 電荷と電流、電子と電流について 直流と交流の違いや、電圧や起電力について	【知識・技能】 行動観察 【思考・判断・表現】 課題の取り組み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業道具の確認	○	○	○	4
	電気回路を構成する素子について理解させる。	導体の抵抗が抵抗率、長さ、面積の求め方について 導電率や抵抗の温度係数の計算にって	【知識・技能】 行動観察 【思考・判断・表現】 課題の取り組み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業道具の確認	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	電気回路を構成する素子について理解させる。	コンデンサとコイルの働きや図記号について 章末問題で内容の理解を確認する	【知識・技能】 行動観察 【思考・判断・表現】 課題の取り組み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業道具の確認	○	○	○	8
	直流回路の計算を理解させる。	オームの法則の意味と関係する計算について 抵抗の直列接続・並列接続における合成抵抗について	【知識・技能】 行動観察 【思考・判断・表現】 課題の取り組み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業道具の確認	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
2学期	静電気の原理・法則を理解させる	静電気に関するクーロンの法則について	【知識・技能】 行動観察 【思考・判断・表現】 課題の取り組み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業道具の確認				8
	静電気の原理・法則を理解させる	静電誘導・静電遮蔽について	【知識・技能】 行動観察 【思考・判断・表現】 課題の取り組み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業道具の確認				8
3学期	電流と磁気について理解させる	アンペアの右ねじの法則について アンペアの周回路の法則と電磁石について	【知識・技能】 行動観察 【思考・判断・表現】 課題の取り組み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業道具の確認				6
	電流と磁気について理解させる	ヒステリシス曲線について フレミングの左手の法則について	【知識・技能】 行動観察 【思考・判断・表現】 課題の取り組み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業道具の確認				6
							合計 58